巻頭特集 リッチェフラワースマイルズジャパン

お母さんへのありがとうに花ギフトを

桑名市や名古屋市でフラワースクールを行うリッチェスタジオ。代表の伊藤桂子さんと、教え子である認定講師の皆さんが立ち上げたのが一般社団法人リッチェフラワースマイルズジャパンです。昨年、コロナ禍のなか高齢者施設の利用者に造花の作成キットをプレゼント。オンラインでフラワーアレンジをレクチャーするなど、講師ならではの得意を生かします。

母の日のフラワーギフトの一例。得意分野を持つ講師らが、社会貢献を目的にクラウドファンディングを始めています

花を学び女性が輝く場を スタジオを立ち上げ育成

桑名市内の小高い丘の一角。海外リゾート風のモダンスタジオが目を引くフラワースクール、リッチェスタジオ。代表は結婚を機に、外資系音楽会社を退職後、桑名市に拠点を移した伊藤桂子さんです。「結婚後、手に職がなかったのですが好きだった花を学び、2004年にフラワースクールを開校しました」と振り返ります。

右）講師の中のクラウドファンディング立ち上げチームメンバー　上）昨年のクラウドファンディングによる高齢者施設でのレッスン風景

その後、同じように活躍の場を求める女性が多いはずと考え、フラワー講師の育成にも尽力。スクール受講者数は現在までに延べ8千人を超えるほどになり、多くのメディアでも取り上げられ、全国にファンを持ちます。今では生花だけでなく、「生花のように美しい」と話題の造花アーティフィシャルフラワー、花をスマートフォンで美しく撮影する講座「フラワーフォトスクール」などを指導しています。

そんな伊藤さんがスタジオと別で立ち上げたのが、教え子の認定講師らと得意分野で社会貢献する「リッチェフラワースマイルズジャパン」です。

花の講師が集って考案 コロナ禍でできることを

毎年、5月第2日曜日は「母の日」。母親に普段言えない感謝を伝えられる記念日に合わせ、会ではこれまで14年間名古屋三越栄店に期間限定ショップを出店してきました。ですが2020年はコロナ禍により百貨店が休館。迎えた2021年。「百貨店で培ったギフトデザインやファンをさらに全国に拡大しながら、同時に花で笑顔を届ける社会貢献をしていきたい」と考えました。世の中から聞こえてくるのは、コロナ禍で家族に会えず、孤立しているという高齢者施設の利用者の現状でした。

「花に触るのは癒しになる。私たち花の講師の出番だ」と考え、母の日のギフトフラワーでクラウドファンディングを実施。花の収益でアーティシャルフラワーと呼ばれる高品質な造花の作成キットを贈りました。

造花ですので匂いこそしませんが、完成された花を贈るのではなく、花に触ってもらいつくることで達成感を得てもらうのが狙い。施設ごとのキットは、それぞれの講師が思いを込めて制作。さらにつくる時間をプレゼントしたいと、オンラインで施設職員につくり方をレクチャーするのも講師の皆さんだからこそ。

クラウドファンディングや過去の実績を含めると、150セット以上を贈呈。思いに賛同したアーティシャルフラワーのメーカーも協力してくれるなど支える輪が広がっています。

2回目となる今回は 動画レッスンプランも

昨年行ったクラウドファンディングは大好評。リターンとなる花は、講師が自分の個性、思いを込めてデザインしたもの。「社会貢献ということで期待値が低かったが、想像以上にクオリティーが高くて驚いた」という声が聞こえるほど。講師の皆さんも、「贈り物だからこそ豪華に！」との思いを込めます。

2回目となる今年は「こどもたちの未来を輝かせる」をテーマに、「こども花塾」と命名。4月上旬からプロジェクトがスタートしています。引き続き高齢者施設への支援も続けますが、テーマの通り、昨年以上に子どもへの支援を強化。発達障がい、保護者のいない養護施設で過ごす子ども、コロナ禍で増加傾向にある不登校で悩む子どもへ花を届けます。子どもたちに贈ることで「自分でできるんだという達成感を得て、感受性を育てるきっかけになれば」と願いを込めます。

今年のリターンとなる返礼品は、お花とお菓子がコラボレーションしたセットが新登場！お菓子は健康に配慮したクッキーで、今回の目玉となる自信作。さらに注目が新登場のリターンとなる在宅で花をつくることができる動画レッスンです。アーティシャルフラワー、ドライフラワー専門の講師もいて、興味があるジャンルをマンツーマンで教えてもらえる贅沢なリターンです。

購入者にも支援できる喜びを感じてもらえたらと、クラウドファンディングでは1つの購入が1人の子どもの支援につながり、より高価なものなら1つの購入で2人の支援につながります。「購入して、誰かを笑顔にできた実感につながれば」と講師の皆さん。子どもたちへの花レッスンはクラウドファンディング終了次第、6月1日以降に開催予定。花の講師の皆さんが行う、花による社会貢献活動。母の日のギフトに利用でき、さらに社会貢献もできる。コロナ禍の今だからこそ、支えあいのプロジェクトに参加してみては。

クラウドファンディングリターン 一例①
桑名在住、名古屋でカフェレッスンを開催している教室"アングレース"の母の日ギフト

クラウドファンディングリターン 一例②
桑名市多度で週末に開講している教室"アッコスタイルフラワー"の母の日ギフト

クラウドファンディングリターン 一例③
桑名市陽だまりの丘で開講している教室"シャーミー"の母の日ギフト

Information
リッチェフラワースマイルズジャパン
リッチェスタジオ 桑名本校
https://richestudio.com
桑名市東方徳成1598-1

Information
第2弾！
母の日に贈る花ギフト
クラウドファンディングに関する詳細は、HPから確認ください
https://camp-fire.jp/projects/view/573833

文／南部武寛　写真／一般社団法人リッチェフラワースマイルズジャパン　デザイン／ABBEY ROAD